

一般社団法人宮崎県理学療法士会第79回理事会議事録

1. 理事会の種類 第79回拡大理事会
2. 召集年月日 2022年2月2日(水)
3. 開催場所 リモート形式
4. 開催日時 2022年2月18日(金) 19時00分～
5. 出席者

役職名	出席【委任】	出席者氏名
理事	12名【2名】	湯地、迫田、竜田、柚木、大森、田村、吉良、平島、貴嶋、高月、花田、上野、【中田、常盤】
監事	1名	門川
局長	4名	加藤、垣内、田上、前原
役員	17名	関屋、青山、中城、宮崎、中武、落合、松澤、三秋、藤岡、櫻井、石川、小川(洋)、市來、福永、阿久根、財津、小川(哲)
事務局	3名	西、前田、越智

定刻に至り、加藤事務局長より定足数の報告後、定款第36条1項に基づき理事会成立の旨を伝え、中田理事の挨拶の後審議に入る。

【報告事項】

1) 事務局からの報告

加藤局長より報告がなされた。事務局移転に関して物件情報3件を提示。移転先をどのように決定していくのか検討が必要。期限は設けず、不動産情報があれば随時報告し、予算や立地条件を確認しながら移転先を検討していくことが確認された。

2) 旅費規則の変更について

加藤局長より報告がなされた。前回の理事会及びメール決済で承認済みの案件。変更点として、部会運営会議またはこれに準ずる会議と県学会または研修・講習会運営等における日当(会議費)については60分あたり1,000円とし、会議の上限3,000円と運営等の上限6,000円を設定(59分未満の場合は60分として計上可能)。上記内容にて、令和4年2月18日より施行することが確認された。

3) その他

- ① 平島理事より報告がなされた。2月19日に宮崎県リハビリテーション専門職協議会主催の訪問リハ実務者研修会が開催される。研修会での発表にあたり、役員にアンケート調査などご協力いただいた。後日、研修会についての報告を行う予定。

- ② 財津委員長より報告がなされた。2月27日に宮崎 JRAT 研修会が開催される。理事、役員はじめ多数の参加申し込みあり。参加費無料なため多くの出席を募りたい。
- ③ 花田理事より報告がなされた。宮崎県の循環器医療対策基本法計画に関して、3回の審議とパブリックコメントを得て4月の県議会にかかったのち策定予定。2年後、県の総合医療計画改定があるため、一次予防について見据えた内容となっている。

#### 【審議事項】

##### 1) 令和4年度事業計画と予算案について

加藤局長、越智部長より説明がなされた。各部会から提出された事業計画・予算案をもとに事務局で確認を行い一部修正（内訳の詳細など）。修正箇所等の確認を行った後、承認がなされた。

##### 2) 提出議題

###### ① 総会におけるオンライン参加での「士会事業参加」の承認について

中城部長より報告がなされた。これまで士会指定事業参加として認められるのは現地で総会参加された会員のみとなっていたが、コロナの影響で士会指定事業開催自体が少なく参加できる機会がほぼ無い状況。そこで、令和4年度の宮崎県理学療法士会総会ではオンライン参加に対しても「士会指定事業参加」と承認できればと考えている。審議の結果、承認がなされた。

###### ② ブロック局研修会講師謝金について

上野理事より説明がなされた。ブロック局では、会員への還元や県内の講師育成という観点から研修会参加費を0円で開催している。その際、ブロック研修の講師謝金が時間に限らず1,000円という実態になっている。症例発表とはいえ、資料作成や発表の準備等の労力を考えると見直しが必要なのではないか。なお、症例発表に関しては、会議費の支給とポイントの付与あり。来年度より新生涯学習システムも運用になり、これまでのカリキュラムとは違った内容となる。審議の結果、他県士会での講師謝金の取り決めについてリサーチを行い、その報告を受けてから再度審議することになった。

#### 【その他】

##### 1) 会員異動等について承認

##### 2) 今後の日程について

次回理事会については、来年度開催予定。

議事録署名人として議長及び理事を選出し、20時18分に散会した。

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人これに署名（記名押印）する。